

LIVOS テクニカルデータシート

メルドス 針葉樹用 クリアオイル No.264 F☆☆☆☆

屋内 針葉樹用 クリア仕上げ ツヤなし

適用範囲 家具・床などの屋内の針葉樹。キャビネット内部やベニヤには適しません。
多孔質の石材、タイルなど

製品特性 非常に深く浸透し、耐水性が良く、水蒸気を通します。木目を引き立てる仕上がり。
施工しやすく、塗装面の剥がれや膨れが起こりません。
汗・唾液に対する色彩堅牢性についてのドイツ工業規格 (DIN 53 160) に適合。
幼児用木材玩具としての安全規格 (DIN EN 71 Part3) に適合。

全成分 アマニスタンドオイル天然樹脂エステル、アマニオイル、アマニスタンドオイル、オレンジオイル、イソアリ
ファーテ、無鉛乾燥剤

カラー クリア

希釈 希釈せずにそのまま使用してください。

施工法 コテ刷毛、ウエス (布)、刷毛
スプレー、硬質のゴムローラー、ディッピング (スバロスで 20%希釈する)

塗布面積 1回目・・・約 17 m²/L (無希釈)
2回目・・・約 33 m²/L (無希釈)
3回目・・・約 84 m²/L (無希釈)

乾燥時間 気温 23°C 湿度 50%において
1回目・・・8～16時間
2回目以降・・・16～24時間
よく換気し、光が不足しないようにすると、乾燥の遅れを防ぐことができます。

比重 約 0.84g/ml

注意事項 キャビネット内部に塗ると、酸素と光が不足し、亜麻仁油の乾きが遅くなります。そのため匂いが長引くことがあります。キャビネット内部には、カルデット (No.270) やグレイボ (No.315) がより適しています。

安全上の注意 火気のあるところでの塗装はおやめ下さい。(消防法：危険物第4類 第2石油類)
使用時は喫煙を避け、換気してください。
塗料を浸したウエスやスポンジは、製品中に含まれる亜麻仁油のために自然発火する危険があるので、金属性の密閉容器に入れるか、水に浸した状態で保管する。(亜麻仁油を含んだウエス等が光や酸素を急激に吸収して酸化作用が促進され、発火する危険がある。製品自体が自然発火することはない。)

安全上のアドバイス S2 子供の手の届かない所に保管してください。
S62 飲み込んだ場合、無理に吐かず、直ちに医師の診察を受けてください。
その際には本説明書又は容器ラベルを持参してください。

容量 0.05L/0.75L/2.5L/10.0L

LIVOS 使用説明書

メルドス No.264

- 木材への施工法** 木材は乾燥させ吸い込みがよく、ヤニや埃がない状態にし、#180～#240以上のサンドペーパーをかけて細かく研磨しておく。タンニン酸を含む木材は試し塗りの方がよい。接着剤は完全に乾燥させておく。塗装前にヤニ・樹脂等は、スバロス (No.222) で拭き取る。表面の状態と吸収性によって、1～3回塗装し、十分に浸透させてください。塗装するごとに、30分ほど時間をおき、吸収されていないオイルをふき取ってください。塗装を重ねる前はサンドペーパーで研磨してください。上塗りに適しているリボス製品はアルドボス (No.266)、ピロ (No.303)、ビボス (No.375) など。湿気の多い場所では蜜蝋ワックスは使わず、メルドスかアルドボスで仕上げてください。
- 多孔質な石材・タイルへの施工法** 酸性度を減少させる処理をした後、少なくとも4週間、塗装せずにそのままおいてください。その後、テスト塗装をし、白い斑点やシマが現れたら、再度脱酸処理をしてください。メルドスを塗装し、20分後吸収されていない余分なオイルをふき取りながら、十分に浸透するまで塗装を重ねてください。乾燥しているところでは、ピロ (No.303) を上塗りすると表面保護になります。
- 古い家具への塗装** 古いペンキやステイン、ワックスなどはサンドペーパーで削り落とすか、もしくは剥離してください。塗装面は乾いていて、吸い込みがよくきれいな状態にしてください。テスト塗装をして、表面の吸い込み具合を確かめます。塗装中が塗りムラがないように細心の注意を払ってください。
- コルクの塗装** コルク酸や結合剤のため乾燥に時間がかかることがあり、匂いの問題が生じる可能性があるため必ず試し塗りしてください。吸い込みの程度に応じて2～3回塗装し、十分に浸透するまで吸収させます。
- 古い塗装面の再生** 古いペンキ類・ラッカー・ニス・ワックスなどは、研磨もしくは剥離処理して旧塗膜をきれいに取り去っておく。
油性でないペンキ類は古い塗膜を清潔にして必要であれば研磨し、試し塗りをして表面の吸収性を確認しておく。
- 注 意 事 項**
- 1.使用前に良くかき混ぜ、必ず試し塗りをしてください。
 - 2.作業中・乾燥期間中は、喚起に十分気をつける。酸素と光が不足すると、亜麻仁油を含む塗料は乾燥に時間がかかり、亜麻仁油の匂いが長く残ることがあります。
キャビネットなどの塗装には、グレイボ (No.315) がより適しています。
 - 3.オークやタンニン酸を含んだ木材、また研磨・剥離・前処理・着色などを施した木材では1週間以内に変色する可能性があります。
 - 4.接着剤によっては施工後に溶けるものもあるので、木口をニカワ付けした木材や木質合板類は、試し塗りした後、2日間経過観察してください。
 - 5.塗装面をあらかじめ細かいサンドペーパーで丁寧に研磨しておけば、塗布量を減らすことができ、塗装面のキズやシミをつきにくくすることができます。
 - 6.広葉樹は、場合によっては亜麻仁油が木の導管から噴き出すことがあるので、アルドボスを使用してください。
 - 7.果樹材は、メルドスを塗装するとまだらになることもあるので、アルドボスを使用してください。
- 用 具 洗 浄** 使用後直ちにスバロス (No.222) で洗浄します。
- 保 管** 乾燥した冷暗所に保管する。未開封の状態でも4年間まで保存可能 (ラベルを見て期限を確かめる)。使い残した分は小さな容器に移し替えて酸素に触れないように保管してください。
- 破 棄** 地域の規制に従ってください。